

公表：2019年3月29日

事業所名：障がい児通所支援事業所きらら

職員数：7名 回収数：7枚 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	改善内容
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	1		・低学年や高学年など成長や発達段階に合わせ居室を分けて活動を行っている。	・職員配置や個々の活動を考え落ち着いて活動できるスペースを確保する。
	2	職員の配置数は適切であるか	7				
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7			・現在、対象のお子様はいない。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7			・活動後には活動日誌を記入し、ミーティングで振り返りや改善点を話し合っている。	
	5	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7				
	6	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4		3	・第三者評価は行っていない。	・法人で第三者委員は設置しているが、評価は実施していない。今後検討する。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			・施設内研修は年間計画を立て実施している。施設外研修にも積極的に参加できるよう情報提供している。	
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	7				
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1		・かかりつけ医からの検査票の確認や独自でのアセスメントシートを基に状況を把握し活動を検討している。	・独自のアセスメントシートの活用は、職員全員実施できるようにする。
	11	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7				
	12	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6	1		・1人1人にあった支援方法を日々考え試行錯誤している。 ・支援開始時には目標を気にかけて支援しているが何日かすると忘れてしまう。	・職員全員に周知するために、個別支援計画検討委員会に全員が参加できるようにし、参加できない職員は連絡ノートを活用し目標を共有する。
	13	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7			・担当を主に協議している。	
	14	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7			・平日、長期休暇などで活動を変更し、固定化しないよう工夫している。 ・季節行事を取り入れながら色々な経験や体験ができるよう工夫している。	
15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	7			・個別活動や集団活動を組み合わせ、クッキングや音楽活動等を行っている。		

適切な支援の提供	16	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	1	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日ミーティングを実施しているが、出勤時間が違う職員もいるため連絡ノートで役割を確認している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティング時に課題の改善や対応について検討し、連絡ノートを通じて全員が把握できるようにする。 	
適切な支援の提供	17	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	2	<ul style="list-style-type: none"> ・退勤時間等があり支援終了後の振り返りは難しい。次の日のミーティングや連絡ノートに記載し、情報共有している。 ・送迎などがあり個別に上司に報告することが多い。 ・支援終了時間に報告をして退勤している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・次の日の支援開始前には必ず申し送りや打ち合わせを行い気づきを話し合うようにする。 	
	18	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7		<ul style="list-style-type: none"> ・活動日誌と個別日誌の記入をしている。 ・毎日記録をつけ、問題点や困ったことなどあればミーティングで議題にあげている。 		
	19	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7		<ul style="list-style-type: none"> ・6ヶ月に1回モニタリングを行うが、体調の変化や家族の要望等があればその都度見直しをしている。 		
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7				
適切な支援の提供	21	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	7				
	22	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	2	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時に情報共有や支援方法等は話し合いをしている。また、必要な事項については会議を開催している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いをした報告・結果は必ず記録に残し、全員が確認できるようにする。 	
	23	小学校や特別支援学校(小学部)との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	1	<ul style="list-style-type: none"> ・入学時には学校の先生と話し合いを行い情報共有を図っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いをした報告・結果は必ず記録に残し全員が確認できるようにする。 	
	24	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7		<ul style="list-style-type: none"> ・3ヶ月に1回子ども部会を開催し、話し合いや研修に参加している。 		
	25	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	1	3	<ul style="list-style-type: none"> ・月に1回社会体験学習として同じ法人のイベントに参加している。その際に地域の方との触れ合いの機会がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所やこども園との併用のお子様が多いので関わりはありますが、事業所の方でも保育所やこども園のお子様との交流が図れるよう施設を開放し一緒にできる活動も検討します。
	26	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	6		1	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども部会に積極的に参加している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修時には全員が参加できるよう検討する。
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7			<ul style="list-style-type: none"> ・連絡ノートや送迎時に伝えることで情報共有している。 	
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	1	4	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアレントトレーニング等の支援は行っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアレントトレーニング等の支援を行っている場所や事業所の情報提供する。
	29	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7			<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に説明している。 	
	30	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	7				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7			<ul style="list-style-type: none"> ・直接お話をしたり電話や連絡ノートで相談に応じ対応している。 	

保護者への説明責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	4	2	<ul style="list-style-type: none"> 手をつなぐ育成会等の会合の案内を行っている。 親子遠足等で保護者間の連携を図ったり、イベント参加を促している。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者同士の連携を希望していない方もいらっしゃるのでニーズに合わせて情報提供する。
	33	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> 月に1回お便りを発行し、行事や活動内容を報告している。1年に1回は法人の機関誌を発行している。 玄関の掲示板も活用し情報発信している。 	
	35	個人情報の取扱いに十分注意しているか	7				
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			<ul style="list-style-type: none"> 個々に応じてコミュニケーション方法を検討している。保護者の方には電話・お便り・連絡ノートなどを通じて意思疎通を図っている。 	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7			<ul style="list-style-type: none"> 法人全体での行事で開催している。 	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> マニュアルはあるが、熟知できていない箇所がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員会議などの場で確認や再検討し全員に周知できるようにする。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			<ul style="list-style-type: none"> 訓練は実施しているが、参加できていないお子様もいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 生活活動などで災害時のことを考えたり話し合いの場を設け積極的に取り入れる。
	40	事前に、服薬、予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> フェイスシートやアセスメントシートで確認している。 	
	41	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7			<ul style="list-style-type: none"> 医師からの検査表を基に保護者からの聞き取りも行い対応について話し合っている。 	
	42	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	1		<ul style="list-style-type: none"> 月に1回ヒヤリハット検討委員会を開催し、インシデントを把握し事故発生防止、対応・改善を検討している。事例集は今後の検討事項である。 	<ul style="list-style-type: none"> 次年度は今年度の事例を基に事例集の作成を行い、事故再発防止に努める。
	43	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7				
44	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> 現在、やむを得ず身体拘束を行うようなお子様はいない。 		

公表: 2019年3月29日

事業所名: 障がい児通所支援事業所きらら

保護者等数(児童数)4名

回収数: 4枚

割合 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	改善内容
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていますか	4				
	2	職員の配置数や専門性は適切ですか	4			・契約の時に聞いたり新しい職員が入った際には口頭で伝えてくれている。	
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされていますか	4				
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されていますか	3			・無回答1名(わからない)	・個別支援計画書作成時にわかりやすい説明を心掛けます。
	5	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていますか	3	1		・ガイドラインがわからない。	・評価・見直しの際にはガイドラインを閲覧して頂きます。
	6	児童発達支援計画に沿った支援が行われていますか	4				
	7	活動プログラムが固定化しないよう工夫されていますか	4				
	8	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がありますか	3	1		・今後、地域の方とのふれあいや交流ができた子どもたちと関わられるようになると思います。	・保育所やこども園との併用のお子様が多いので関わりはあると思いますが、今後保育所やこども園のお子様との交流が図れるよう施設を開放し、一緒にできる活動も検討します。
保護者への説明責任等	9	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされましたか	4				
	10	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか	4				
	11	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われていますか	4				

保護者への説明責任等	12	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていますか	4				
	13	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていますか	4				
保護者への説明責任等	14	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されていますか	2	2		・親子遠足などで交流はあるがあまり話す機会はない。	・親子遠足等で一緒に食事や話す場を設け連携が図れるよう支援します。
	15	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか	4				
	16	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていますか	4				
	17	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか	4				
	18	個人情報の取扱いに十分注意されていますか	4				
非常時等の対応	19	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか	4				
	20	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか	4				
満足度	21	子どもは通所を楽しみにしていますか	4				
	22	事業所の支援に満足していますか	4				